

各 位

ご案内：日本児童英語教育学会（JASTEC）

関東甲信越支部研究大会

拝啓、朝夕の冷え込みがいよいよ冬の到来を告げるこの頃ですが、会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。「師走」の名前のおりご多忙の毎日かと存じます。平素より私ども学会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、誠に有り難うございます。

さて、新・学習指導要領改訂に向け様々な動きが起こっている昨今ですが、小学校英語の教科化、カリキュラムマネジメントと短時間学習、*Hi Friends! Plus*、教員養成コアカリキュラムなど、小学校英語をめぐる課題は山積です。このような中、本学会は設立当初から「理論と実践」両面からの研究をモットーとして、日々活動に取り組んで参りました。

この度、支部研究大会を下記の要領で開催致します。さまざまな視点からの授業の取り組みや教科化の前に議論しておくべき課題について、皆様と共有できる機会にしたいと考えております。ご多用中とは存じますが、お知り合いの方をお誘い合わせの上、ご参会くださいますよう、お願いかたがたご案内申し上げます。敬具

2016年12月

日本児童英語教育学会（JASTEC）

会 長 小泉 仁

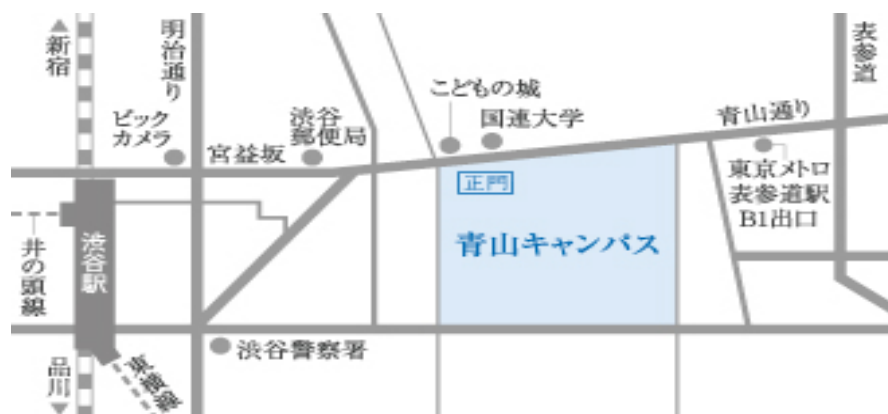
大会実行委員長 アレン玉井光江

日 時： 2016年1月28日（土）10:00～16:30 （受付開始9:30）

会 場： 青山学院大学 2号館 2階 223教室

〒150-8366 東京都渋谷区渋谷 4-4-25

- ◆ JR 山手線、JR 埼京線、東横線、京王井の頭、東京メトロ副都心線他「渋谷駅」より徒歩10分
- ◆ 東京メトロ（銀座線・千代田線・半蔵門線）「表参道駅」より徒歩5分



参会費： 会員は無料。賛助会員・団体会員は所属の3名までを会員とみなす。
一般（大学院生を含む）1,000円、学部学生500円 *参加予約は必要ありません。

照会先： 日本児童英語教育学会（JASTEC）関東甲信越支部事務局 email: r-hatai@es.swu.ac.jp

内 容 : <午前の部> 司会 : 松原 木乃実 (聖マリア小学校)

1. 開会のあいさつ (10:00~10:05) 小泉 仁 (東京家政大学)

2. ワークショップ1 (10:10~10:30)

「歌・チャンツから絵本へと広がる中学年の英語活動」

発表者 : 狩野 晶子 (上智大学短期大学部)

3. 研究実践発表1 (①10:35~11:20 ②11:25~12:10)

①「公立小学校における15分英語学習の成果と課題」

発表者 : 齋藤 早苗 (品川区立芳水小学校校長)

三間 映子 (品川区立芳水小学校)

松永 結実 (品川区小学校英語専科指導員)

コメンテーター : アレン玉井 光江 (青山学院大学)

②「横須賀市立田戸小学校の取り組み

ーカリキュラムマネジメントと小中(高)一貫した英語教育プログラムの開発ー」

発表者 : 関口 さやか (横須賀市教育委員会)

町田 健 (横須賀市立田戸小学校)

コメンテーター : 金森 強 (文教大学)

昼休憩 (12:10~13:10)

*会場内で、持参された昼食等の飲食が可能です。ゴミは各自でお持ち帰りください。

<午後の部> 司会 : 金澤 延美 (駒沢女子短期大学)

4. ワークショップ2 (13:10~13:30)

「絵本の使用によって広がる高学年の教科“英語”を探ろう」

発表者 : 人見 礼子 (昭和女子大学附属昭和小学校)

幡井 理恵 (同上)

5. 研究実践発表2 (13:35~14:20)

「電子黒板とタブレットを活用した英語授業」

発表者 : 寺井 千景 (カリタス小学校)

6. みんなで語ろう (14:30~16:20)

「今までの、そしてこれからの小学校英語」

*新・学習指導要領の告示を直前にして、学校現場の取り組み、必要な理念と文科省の方針、そして教科化に伴う評価のことなど、それぞれのパネリストから詳しく伺います。小学校の英語のこれからを、参会者の皆さままで考えて参りましょう。

パネリスト : 昆 しのぶ (横浜市立北綱島小学校校長)

金森 強 (文教大学)

長沼 君主 (東海大学)

ファシリテーター : 小泉 清裕 (昭和女子大学附属昭和小学校)

7. 閉会のあいさつ (16:20~16:30) アレン玉井 光江 (青山学院大学)